第22回岡山オープン選手権大会感染症対策ガイドライン

参加選手・帯同者及び運営スタッフは以下の点について順守いただきます。

≪大会前≫

1. 参加選手・来場予定者は事前に体調管理を行い感染予防にご留意の上、大会2週間前からの検温等の健康チェックを実施し大会当日の提出をお願いいたします。
   ※チェックシートはWebサイトからダウンロードの上、大会当日の来場予定者は必ず記入、提出ください。
2. 大会1～2日前に簡易検査を行うことを推奨いたします。

≪大会当日≫

1. 体調不良、発熱・咳など風邪症状、嗅覚、味覚異常などの症状ある方は参加をお断りいたします。
   ＊来場時に施設入口にて検温・手指の消毒を実施してください。
   ＊試合場及び控室入り口に消毒液を準備してありますのでこまめな消毒の実施をお願いいたします。
2. 受付時に利用者リストに体調チェック、氏名、連絡先の記名をしていただきます。
   ※体調チェック及び事前チェックシートの提出がない場合、大会参加、会場への入場ができません。
   選手は棄権扱いとなり返金もいたしません
3. 来場の際はマスクを持参し試合時以外はマスクを着用してください。
4. 大会中の選手控室は武道場を使用します。
   コートエリアは試合対戦者2名、審判2名、選手1名に対してセコンド2名
   各コートの次試合の選手は待機スペースを設けます。
   1コートに計8名までとします。コート前にセコンド席を設置いたします。
   ＊セコンド席以外の立ち見での応援、観戦はできません。
   ＊飲食は決められた場所のみ可とします。武道場に飲食スペースを設置いたします。
   ＊飲食の際は間隔をあけ密にならないようご注意ください。
   ＊飲みきれなかったスポーツドリンク等は指定場所以外にすてないこと。
5. 試合終了時の握手は禁止とし、ラケットでのハイタッチとします。
6. コート内ティンエリアにタオル置場を設置いたしますので試合中もタオルを使用しなるべく壁には触れないようご協力ください。
   ※タオルの共用はしないこと。
7. スコアシート用バインダー、ペン、タオル置、ボール等は毎回消毒を実施しますので本部にお持ちください。
   ※極力発声を控えるよう得点盤を使用いたします。
   ※大きな声での会話、応援等をしないようご注意ください。
8. 試合スケジュールは原則オンタイムスタートとし、試合間にコートの清掃除菌を実施します。
9. 宿舎などの会場外でも多人数での飲食などを控え感染予防にご留意ください。
10. 大会は関係者のみ入場可とし観戦での入場はできません。

≪大会後≫

1. 大会終了後2週間以内に新型コロナウィルス感染症に感染、またはその疑いが生じた場合は速やかに主催の中国四国支部にご連絡ください。

≪その他≫

1. 試合場及び控室において他の参加者、主催スタッフ等との距離（最低1m）を確保し密にならないようご留意ください。
2. 試合は原則オンタイムでの進行予定です。
   控室は用意いたしておりますが選手及び帯同者は密を避けるため入館は60分前、試合（レフリー／マーカーを含め）終了後30分での退館にご協力ください。
3. 試合は前試合の勝者レフリー敗者マーカーとなります。
   出来ない場合は代わりの者を立てていただくようご協力ください。
   ※試合中にボールがコート外に出た場合には選手本人が取りに行ってください。
4. 試合の撮影は対戦者の許可を得た場合のみ可とします。

新型コロナウィルス感染症の感染状況により政府、自治体等の対応により大会の中止せざるを得ない場合があることを予めご承知おきください。